
岐阜県立岐阜総合学園高等学校

校長 亀井 嘉人

学校住所 岐阜市須賀2丁目7番25号

電話 058-271-5548

- 1 会議の名称 岐阜県立岐阜総合学園高等学校 評議員会 (第2回)
- 2 会議の構成 委 員 (五十音順)
 - 佐藤 公治 様 (メットライフ生命コンサルタント部長)
 - 佐藤 昇子 様 (同窓会副会長)
 - 鹿野 辰夫 様 (ユニオンテック株式会社総務部)
 - 林 基夫 様 (須賀南地区自治副会長)
 - 松野ゆかり 様 (平成医療短期大学講師)学校側
 - 亀井 嘉人 (校長)
 - 郷 義昭 (事務部長)
 - 岩崎 有子 (教頭)
 - 有賀 昭人 (教頭)
 - 篠田 和明 (教務主任)
 - 渡辺 誠 (生徒指導部長)
 - 片桐 一色 (進路指導部長)
- 3 会議の目的 学校運営等について地域の人々から幅広く意見を求め、地域に開かれた、活力ある学校づくりを推進することを目的とする。
- 4 会議の開催 平成28年2月16日(火) 10時30分～12時30分 岐阜総合学園高等学校
校長室 委員4人と学校側6人が出席
- 5 会議の概要
 - (1) 校長挨拶
 - (2) 耐寒競歩大会ゴール風景見学
 - (3) 各分掌より今年度の取り組みと反省について
(教務部 生徒指導部 進路指導部)
 - (4) 全体会議
 - ・総合学園と地域とのかかわりについて
 - ・社会が求める人物像、本校生徒に求める力について
 - (5) 校長謝辞
- 6 会議の内容

校長 本日はお忙しいところご出席いただきありがとうございます。
多くの意見を頂いて、今後の教育活動に活かしていきたいと思っておりますのでよろしく
お願いします。

- 教務部 毎日の授業を大切にするために、かつては教員の一方的に授業を進めていたが、授業の中で生徒が能動的に活動できる場面を設けるように各教科で工夫している。
課題として、本校生徒は調査期間中の家庭学習はしっかり時間を取っているが、普段の家庭学習時間は短いので、テスト問題を工夫するなどして、学習習慣が身に付くような指導をしていきたい。
- 生徒指導部 方針の一つに、挨拶・礼儀を重んじ、ルール・マナーを身に付けた社会性のある人材を育成するとあるが、アンケート結果から、90%の保護者・生徒からしっかり取り組んでいると肯定的に受け取られている。
欠席・遅刻は減少傾向にあり、学校全体として落ち着いているが、登下校中の自転車による交通事故が多く、交通安全集会やPTA合同交通安全啓発活動を行っているが、今年度も27件起きている。
- 進路指導部 かつては内申点でいける指定校推薦で、安易に進学する生徒も見られたが、現在は外部模試を受けて自分の学力や偏差値を踏まえて、目標を持って公募推薦や一般入試で上級学校を目指す生徒が増えた。
就職希望者については全員内定をいただいた。
- 意見1 自転車通学の様子を見てみると、高校生全体にいえることだが、マナーが悪くて交通ルールを守っていない。しっかり指導して欲しい。
- 生徒指導部 交通安全集会を開いたり、交通安全強化期間を設けて交通事故防止に努めています。今年度は、自転車安全運転講習として、シミュレータ体験講座を行いました。
- 意見2 教師の一方的な授業ではなく、生徒が自ら考えていくということが大切だと思いますが、そのことをどう評価につなげていますか。
- 教務部 評価については、テストの結果に偏ることなく、観点別評価を取り入れて、多角的な評価になるようにしていますが、アクティブラーニングに関する評価は、今後研究していきます。
- 意見3 一般に高卒と大卒の生徒を比べると、高卒の生徒はコミュニケーション能力が不足しているように思います。また言われたことはやるが、自分から考えて行動することが苦手なようなので、アクティブラーニングを取り入れた授業などはとてもよいと思います。
- 意見4 今日は、競歩大会のゴールの様子を見させて頂きましたが、生徒さんが明るく元気にゴールをしていく様子に感激しました。明るく元気な生徒を見て、私もうれしくなりました。先生達の努力のおかげだと思います。
- 校長 本日は貴重な意見をありがとうございました。これからもお気軽に学校に来て頂いて意見をいただければありがたいと思います。